

森 丈人 個展

MORI Taketo solo exhibition

KUNST

ARZT

www.kunstarzt.com

フレームにあてはめる

Fit into the frame

KUNST ARZT では、3 年ぶり 4 度目となる森丈人の個展を開催します。

森丈人は、記憶に蓄積されたイメージから、人や動植物のカタチを、豊かな視覚言語で抽出するアーティストです。

2021 年の個展「集積ト収集ヲ」では、“自身が描いたドローイング”から、棚に収集した絵画とオブジェを抽出した作品群でした。特にオブジェは、一見、マニアコレクターの棚のようでもあるけれど、シンプルに抽象化されたフォルムや、カラフルではあるが厳選された色の交錯具合が、独特の世界を構築していました。

本展でも、アーティストの脳内記憶倉庫が陳列されます。

(KUNST ARZT 岡本光博)



recollection (object)

2021

石粉粘土、アクリル絵の具、オイルパステル、発泡スチロール

経歴

1994 京都府生まれ

2017 京都精華大学 デザイン学部 イラスト学科 卒業

個展

2017 「Fabrication」Kara-s、京都

2018 「カタマリと対話する」KUNST ARZT、京都

2019 「赤い虚像」KUNST ARZT、京都

2020 「カタチを集める」MOTIF、香川

2021 「集積ト収集ヲ」KUNST ARZT、京都

主なグループ展

2015 「ターナーアワード 2014」ターナーギャラリー、東京

2017 「NEO」INOKUMATEI、京都

2019 「第 5 回 宮本三郎記念デッサン大賞展」小松市立宮本三郎美術館、石川

2020 「スーパーマーケット “アルター” 市場」BnA Alter Museum、京都

2020 「OBJECT」アンテルーム京都ギャラリー 9.5、京都

2020 「大丈夫」yuge、京都

2021 「New Connectivity」haku kyoto、京都

2021 「Missing link」void、兵庫/Blend Studio、大阪

2021 「PARADIGM SHIFT」THE blank GALLERY、東京

2021 「第 6 回 宮本三郎記念デッサン大賞展」小松市立宮本三郎美術館、石川

2022 「Collectors' Collective vol.6 Osaka」Tezukayama Gallery、大阪

2022 「MY FAMILY 2022」MOTIF、香川

2022 「conversation」haku kyoto、京都

2024 年 11 月 16 日 (土) から 24 日 (日)

12:00 から 18:00 月曜日休み

会 場 : KUNST ARZT

605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

問い合わせ



KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

kunstarzt@gmail.com

森 丈人 個展

MORI Taketo solo exhibition

フレームにあてはめる

Fit into the frame



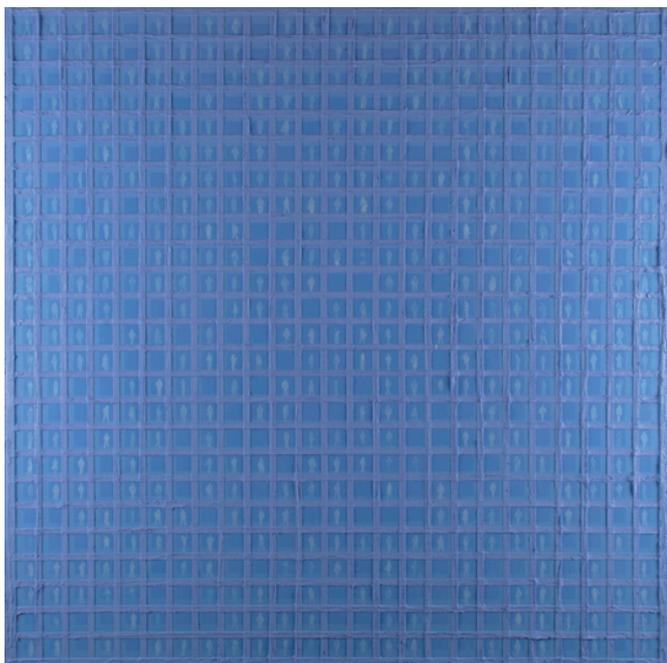
press release

2024 9 6

KUNSTARZT-490

アーティスト・ステートメント

意図的に作成した棚枠の中に自身が描いたドローイングを収集し、記憶に蓄積されたイメージから人や動物、植物のカタチを描き出す。一つ一つの形を枠の中に形成し、カタチやテクスチャーの連鎖や共鳴を意識しながら、意図と無意識のプロセスが交錯する中で画面を構成し、自身が描いたドローイングをコレクションしていく行為を作品として表現する。



左上
recollection#15
2022
シナベニヤパネルにアクリル絵の具、
コラージュ、メディウム
380×455mm

右上
shelf#23
2023
シナベニヤパネルにアクリル絵の具、
モデリングペースト、コラージュ、メディウム
530×652mm

左
shelf#25
2024
シナベニヤパネルにアクリル絵の具、
モデリングペースト、コラージュ、メディウム
1000×1000mm